

令和5年度都立日野台高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
英語	高度な英語4技能習得と国公立大学合格に向けた指導	<ul style="list-style-type: none"> ・各年次の授業で4技能習得のための活動をバランスよく実施する。 ・科全体で外部英語検定試験結果を共有・分析し、授業へ還元する。 ・科全体で各学カテストや模試の結果を共有・分析し、授業へ還元する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部英語検定試験受験者向けに個別にライティング、スピーキングの指導を行う。 ・学カテスト等の結果を踏まえ、夏期講習で発展的な講座を実施する。
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・「書くこと」の指導機会の定期的な設定 ・「話し合うこと」の指導に関する言語活動に関する科内研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイロノートやteamsを用いた文章相互評価や相互添削 ・大学等主催の小論文コンテストへの応募 ・オンライン活用時の「話し合うこと」についての指導方法の開発
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・数学的な見方 ・考え方を働かせた数学的活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	探究的な学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら体験しながら原理や法則を見いだせるよう、授業の中に生徒実験を多く取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入学共通テストや入試問題を授業の中にも取り入れ、入試にも対応できる学力の定着を目指す。
情報	情報の科学的な理解に裏打ちされた情報活用能力を育む。	<p>【資質・能力を育成する学びの具現化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①モデル化や統計的手法等を活用し、社会、産業、生活、自然等の事象の中からの問題の発見 ②情報の収集・分析による問題の明確化、解決の方向性の決定 ③合理的判断に基づく解決方法の選択、手順の策定や基本設計 ④並行して、情報や情報技術等に関する知識の習得 	<ul style="list-style-type: none"> ①情報技術の適用・実行 ②得られた結果を社会、産業、生活、自然等の問題に適用して有効に機能するか等についての検討 ③共通テストを念頭に置いた、課題解決力の育成